



御在所の風



志布志市立田之浦小学校
学校だより 文責：長野則子
令和4年10月11日発行

教育目標 「心豊かでたくましい体もち、自ら学ぶ『田之浦の子』を育成する」
めざす子どもの姿 【やさしく】思いやりの心もち、相手を尊重できる子
【かしこく】自ら学び、考え、粘り強く学習を続ける子
【たくましく】命の大切さを知り、自ら鍛える子



元気いっぱい、全力をつくした子供たち～秋季大運動会～

校長 長野 則子

2学期が始まり暑さが続く中、子供たちは運動会の練習に一生懸命取り組んできました。また、9月は台風が続いたため、1度設置したテントを畳んで再度立て直したり、台風後の校庭の片付けをしたり、みんなで力を合わせて運動会の準備も行いました。

9月25日（日）、気持ちのよい秋空の下で運動会を開催することができました。赤組・白組のテント前から入場行進をした子供たちの顔は、やる気に満ちていました。開会式では、全児童が言葉をつなぎ「誓いのことば」を発表しました。1年生から6年生まで一人一人が自分の言葉をしっかりと発表する姿は、とても素晴らしかったです。開会式後、全児童でエール交換を行い、互いの健闘を祈り、競技がスタート。ゴールまで力いっぱい走った短距離走、チームで声をかけて力を合わせた綱引き、そして親子競技では6年生が親子対決リレー、1～5年生が親子でフラフープを回す競技を行いました。また、家族リレーには全家族が出場し、各御家族が素晴らしい走りを見せてくださいました。

今年の表現では、見事な「田之浦ソーラン」を披露してくれた子供たち。「曲が速くて動きが間にあいません。」「腰をおとして綱を引く動きの練習で筋肉痛です。』と言っていた子供たちですが、運動会当日は、大きな動きで力強い「田之浦ソーラン」を見せてくれました。

プログラムの最後は「全員リレー」で、赤組も白組もしっかりとバトンをつなぎました。

子供たちは最後まで、一人一人がこれまでの練習の成果を力いっぱい発揮してくれ、とても素晴らしい運動会となりました。当日を迎えるまでの練習や準備など、みんなで協力して取り組む中で、子供たちの大きな成長を感じました。これからも一人一人の素晴らしい力を発揮し、みんなで協力していろいろなことに取り組む田之浦の子供たちであってほしいと思います。

来賓の皆様、保護者の皆様には、朝早くから応援に来ていただき、最後の片付けまで御協力をいただきました。本当にありがとうございました。



開会式



短距離走



親子リレー



田之浦ソーラン



綱引き



全員リレー